

第13回

職業リハビリテーション研究発表会

発表論文集

日時・開催場所

2005年11月29日（火）（財）海外職業訓練協会（OVTA）
11月30日（水）障害者職業総合センター

主催  独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

目次

<特別講演>

「発達障害者への就労支援のあり方－高機能広汎性発達障害(HPDD)を中心に－」
社団法人日本自閉症協会 会長
東京都発達障害者支援センター(トスカ) センター長

石井 哲夫 2

<パネル・ディスカッション>

「精神障害者支援ネットワークの現状と今後の展望」

司会者:日本福祉大学社会福祉学部教授	野中 猛	10
パネリスト:富士電機システムズ株式会社 東京地区総務部健康管理センター 所長(産業医)	堀川 直人	12
有限会社大場製作所 代表取締役	大場 俊孝	15
財団法人全国精神障害者家族会連合会 ハートピアきつれ川 次長	桶谷 肇	19
福岡障害者職業センター 所長	井口 修一	19

<口頭発表>

第Ⅰ部

第1分科会:精神障害

1 精神障害者に対する職業訓練の指導・支援について －技能訓練の効果検証について－	○ 仲村 信一郎 平川 政利 小松 まどか 石澤 桂子 小池 磨美	障害者職業総合センター 22 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
2 精神障害者に対する職業訓練の指導・支援について －適応支援対象者のタイプ分けを用いた事例検討－	○ 小池 磨美 平川 政利 仲村 信一郎 小松 まどか 石澤 桂子	障害者職業総合センター 26 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
3 精神障害者の就職に向けた段階的支援 その1 －自立支援コースにおける支援－	○ 崎原 妙子 國仲 郁代 村上 寿一	沖縄障害者職業センター 30 沖縄障害者職業センター 沖縄障害者職業センター
4 精神障害者の就職に向けた段階的支援 その2 －ジョブコーチ支援事業における支援－	○ 村上 寿一 國仲 郁代 崎原 妙子	沖縄障害者職業センター 34 沖縄障害者職業センター 沖縄障害者職業センター
5 地域障害者職業センターにおけるリワーク事業(在職精神障害者の職場復帰支援事業)の実施について －大阪障害者職業センターにおける取り組みより－	○ 八木 繁美 井口 陽子	大阪障害者職業センター 38 大阪障害者職業センター
6 企業内プログラムと職リハ専門機関との連携による復職支援に関する一考察	○ 大野 和人 新井 由美 新田 裕子 松崎 めぐみ 須藤 由紀 萱島 桂子 ○ 岩佐 美樹 澤田 展彦	キヤノン株式会社 42 キヤノン株式会社 キヤノン株式会社 キヤノン株式会社 キヤノン株式会社 キヤノン株式会社 キヤノン株式会社 障害者職業総合センター職業センター 障害者職業総合センター職業センター
7 精神障害者に対する新しい就労支援のアプローチ －ACT-Jプロジェクトにおける個別職業紹介とサポートモデル(IPS) の実践－	○ 小嶋 ひかる 香田 真希子 西尾 雅明	国立精神・神経センター ACT-J臨床チーム 46 国立精神・神経センター ACT-J臨床チーム 国立精神・神経センター 精神保健研究所

第2分科会:知的障害

1 障害者就業・生活支援センターの基礎訓練施設の役割 －福祉的就労から雇用への移行促進まで、事例を通して－	○ 富永 英伸 藤本 忠昭	北九州市障害者就業・生活支援センター 48 北九州市障害者就業・生活支援センター
2 就労支援センターの取り組みとその事例 －授産部門における就労準備訓練と相談部門における移行支援①－	○ 渡邊 昌之 山田 達也 平山 かおり	世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ 52 世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ 世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ
3 就労支援センターの取り組みとその事例 －授産部門における就労準備訓練と相談部門における移行支援②－	○ 平山 かおり 渡邊 昌之 山田 達也	世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ 52 世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ 世田谷区立知的障害者就労支援センターすきっぷ
4 「地方自治体単独設置」の就労支援事業の成果と課題	○ 安河内 功	福岡市障がい者就労支援センター 58
5 知的障がい児の専門療育施設での障がい者雇用の取り組みについて	○ 執行 典子 清水 さなえ 佐々木 寛子 渡邊 佐保子	福岡市立心身障がい福祉センター 60 福岡市立心身障がい福祉センター 福岡市立心身障がい福祉センター 福岡市立心身障がい福祉センター

6 保護者の立場からの知的障害者に対する職業リハビリテーションのあり方の検討 大槻 ほのか 知的障害者の保護者 62

7 ペーパーリンク選手権
—就業訓練に於けるグループワークの実践例— 島津 洋 東京障害者職業能力開発校 66

第3分科会:高次脳機能障害

1 くも膜下出血後遺症による高次脳機能障害者の職業的障害特性について ○ 稲葉 健太郎 八田 京子 名古屋市総合リハビリテーションセンター 70 名古屋市総合リハビリテーションセンター
2 高次脳機能障害者に対する認知スキルトレーニングについて —作業場面における認知機能向上にむけて— 田村 友香 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 74
3 高次脳機能障害者の集団クリーニング訓練(2) —「実践の共同体」の失敗例○ 若林 耕司 南雲 直二 平川 政利 吉田 喜三 国立身体障害者リハビリテーションセンター 78 国立身体障害者リハビリテーションセンター 障害者職業総合センター 浦安市障害者福祉センター
4 PDAを活用した高次脳機能障害者支援システムの開発 (第2報) ○ 岡谷 和典 野村 隆幸 上田 典之 加藤 誠志 外山 滋 中山 剛 植松 浩 国立職業リハビリテーションセンター 80 国立職業リハビリテーションセンター 国立職業リハビリテーションセンター 国立身体障害者リハビリテーションセンター 国立身体障害者リハビリテーションセンター 国立身体障害者リハビリテーションセンター 明電ソフトウェア株式会社
5 業務災害による高次脳機能障がい者の社会復帰支援 ○ 田村 潔 宮本 修二 米村 那知子 (独)労働者健康福祉機構 労災リハビリテーション福岡作業所 84 (独)労働者健康福祉機構 労災リハビリテーション福岡作業所 (独)労働者健康福祉機構 労災リハビリテーション福岡作業所
6 受傷後相貌失認・視覚失認を呈し職場介入援助により就労経験をした青年事例 ○ 倉持 昇 船橋 圭 本多 哲三 大久保 幸枝 高橋 玖美子 坂爪 一幸 東京都リハビリテーション病院 86 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 高崎健康福祉大学 早稲田大学
7 半側空間無視、記憶障害を有する熟年者に対する就労支援 —院内訓練からハローワークとの連携まで— ○ 船橋 圭 朝比奈 朋子 本多 哲三 倉持 昇 坂爪 一幸 高橋 玖美子 大久保 幸枝 上久保 納 東京都リハビリテーション病院 90 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院 早稲田大学 高崎健康福祉大学 東京都リハビリテーション病院 東京都リハビリテーション病院

第4分科会:職業リハビリテーション支援プログラム

1 障害者雇用に係る需給の結合を促進するための方策に関する企業調査の結果 ○ 野中 由彦 犬飼 直樹 石川 球子 吉泉 豊晴 若林 功 障害者職業総合センター 94 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
2 チャレンジドのキャリア開発支援の実証研究 —体験、実習から就労への実態を踏まえて— 松井 優子 ステップ アップ アカデミー 98
3 区内作業所との連携による一般企業への就労移行支援 ○ 野原 あゆ子 境 博義 大内 梨江子 窪川 義也 鈴木 佐江子 足立区障害福祉センターあしづと 102 足立区障害福祉センターあしづと 足立区障害福祉センターあしづと 足立区障害福祉センターあしづと 足立区障害福祉センターあしづと
4 職業準備訓練終了生の定着率向上への取り組み —定着率100%を目指して— 吉川 隆義 福岡県障害者雇用支援センター 106
5 トータルパッケージ・ホームワーク版の開発状況:その2 ○ 戸田 ルナ 刎田 文記 小池 磨美 望月 葉子 小泉 哲雄 岩崎 容子 障害者職業総合センター 108 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター

6 地域障害者職業センターでの家族支援技法におけるトータルパッケージホームワーク版の活用について	○ 位上 典子 小泉 哲雄 望月 葉子 刎田 文記 戸田 ルナ 小池 磨美	広島障害者職業センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	112
7 広汎性発達障害者の問題行動改善に向けた支援の一考察 —メモリーノートを活用した支援技法—	○ 土田 隼也 武藤 香織 佐々木 直人	愛知障害者職業センター 愛知障害者職業センター 愛知障害者職業センター	116

第5分科会:障害者雇用に関する制度、政策等

1 フランスにおける障害者差別禁止法制の動向と障害者雇用施策の展開 —2005年改正法の概要と障害者雇用施策の変化を中心にして—	○ 指田 忠司 杉田 史子	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	120
2 ノーマライゼーションに逆行する「障害者自立支援法」	清水 建夫	弁護士、働く障害者の弁護団 NPO法人障害児・者人権ネットワーク	124
3 米国における「カスタム化雇用」の現状と、援助付き雇用との比較	○ 東明 貴久子 矢部 憲一 春名 由一郎	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	128
4 ICFに基づいた職業的支援の分類とその活用	○ 青林 唯 春名 由一郎 清水 亜也	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	132
5 「障害者の多様な就業形態の実態および質的向上等の課題に関する研究」に係る訪問調査結果(1)	○ 野中 由彦 小泉 哲雄 内木場 雅子	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	136
6 「障害者の多様な就業形態の実態および質的向上等の課題に関する研究」に係る訪問調査結果(2) —特定非営利活動法人リベラヒューマンサポートと珈琲館株式会社の取組みから—	○ 内木場 雅子 小泉 哲雄 野中 由彦	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	138

第II部

第6分科会:精神障害

1 精神障害者の就業・雇用の進展を目指して “職業訓練～職業能力開発～一般就業”的円滑有効な道程の構築を！	島本 久	特定非営利活動法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会	144
2 精神障害者の求職活動に関する心理的要因 —精神障害者の一般就労に向けた求職活動に関する実態調査より—	○ 岩永 可奈子 境 泉洋	鹿児島障害者職業センター 志學館大学	148
3 精神障害者に対する就労先発掘と就労支援の実際	○ 太田 有紀 ○ 濑戸 俊文 小川 久美 中田 なみ子 三上 紀美恵 西田 明栄 田島 崇行 西村 志郎 北岡 和代	(社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 (社福)なごみの郷 石川県立看護大学	152
4 ハートピアきつれ川9年間の軌跡 —当事者とともに育てる就労支援—	○ 大山 操 加藤 宏昭 小林 一成	ハートピアきつれ川 ハートピアきつれ川 ハートピアきつれ川	156
5 精神障害者の就労レディネスに関する考察 —就職促進委託訓練と雇用現場の事例から—	佐織 壽雄	富士ソフト企画株式会社	160

第7分科会:発達障害・知的障害

1 英国における発達障害者に対する職業リハビリテーションの現状について —雇用年金省、英国自閉症協会(NAS)の取り組みを中心に—	中島 純一	障害者職業総合センター職業センター	164
2 障害者職業総合センター職業センターの新たな取組み —発達障害者のワークシステム・サポートプログラムについて—	○ 吉澤 純 中島 純一 田中 智子	障害者職業総合センター職業センター 障害者職業総合センター職業センター 障害者職業総合センター職業センター	168
3 卒業後の生活を支える学校の取り組み —学校の支援センターとしてどこまでできるか—	後藤 秀仁	各務原市立各務原養護学校	172

4 若葉マークの指導員として	岡田 久留美	あけばの123株式会社	176
5 民間企業における知的障害者の離職原因に関する研究 —岡山県下の民間企業における事例を中心に—	小佐々 典靖	日本社会事業大学大学院	180

第8分科会:障害者の就労をめぐる意識等と社会的資源のあり方等

1 重複障害者の相談・支援等に関する状況について —郵送調査、訪問調査にみるその実態と課題—	○ 吉泉 豊晴 指田 忠司 石川 球子 相磯 友子	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	184
2 難病患者のための職場環境整備と社会的支援のあり方の 実証的検討	春名 由一郎	障害者職業総合センター	188
3 医療的支援を必要とする障害者の就業に必要な社会資源 の範囲について	○ 清水 亜也 春名 由一郎 青林 唯	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	192
4 障害者の一般就労に関する意識	○ 石川 球子 原島 雅之 野中 由彦 犬飼 直樹 吉泉 豊晴 若林 功	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	196

第9分科会:職業リハビリテーション支援技法の活用

1 発達障害者に対するトータルパッケージの活用	○ 小池 磨美 刎田 文記 戸田 ルナ 望月 葉子 小泉 哲雄 岩崎 容子	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	200
2 精神障害者に対するトータルパッケージの活用	○ 刎田 文記 戸田 ルナ 小池 磨美 望月 葉子 小泉 哲雄 岩崎 容子	障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター	204
3 精神障害者社会復帰施設での就労支援におけるトータル パッケージの活用と展望 —対処行動獲得にむけて—	佐藤 修子	つがる野工房生活支援センター	206
4 養護学校におけるトータルパッケージの活用と展望 —特別支援教育における一人一人の教育的ニーズに 応じた対応をめざして—	○ 木村 彰孝 大石 文男	山口県立防府養護学校 山口県立防府養護学校	208
5 高次脳機能障害を持つ方への支援 —トータルパッケージの実践を通して—	○ 泉 忠彦 千葉 純子 伊藤 豊 今野 政美 山本 和夫 池田 崇文 峯岸 亜紀子	神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院	212

第10分科会:障害者の職場復帰、職域拡大

1 当院における就労支援の取り組み —就労に関するアンケート調査より—	○ 照屋 若夏 兼城 賢也 嘉数 進 崎浜 海里 安里 優子	ちゅうざん病院 ちゅうざん病院 ちゅうざん病院 ちゅうざん病院 ちゅうざん病院	214
2 清掃現場における聴覚障がい者の職域拡大について —定期清掃に挑戦して—	○ 峯村 信太郎 大森 千恵	株式会社エルアイ武田 株式会社エルアイ武田	216
3 労働災害にて両眼眼球破裂した男性の障害の受容と 職場復帰への道	○ 高橋 広 久保 恵子 室岡 明美	柳川リハビリテーション病院 柳川リハビリテーション病院 柳川リハビリテーション病院	218
4 中途失明となった教職員の職場復帰とその後の経過	三宅 勝	全国視覚障害教師の会	220
5 障害をもつ数学教師の解雇事例と職業リハビリテーション、 職場環境整備のあり方	○ 広瀬 逸子 窪田 巧	元公立高校教諭 聖心ウルスラ学園高等学校	222

＜ワークショップ＞

ワークショップ I

「発達障害者の職業リハビリテーションと関係機関の役割」

コーディネーター： 大妻女子大学人間関係学部 教授・よこはま発達クリニック 院長
メインコンタクト： 障害者職業総合センター職業センター センター長
社会福祉法人電機神奈川福祉センター 常務理事
千葉県発達障害者支援センター センター長
東京都立あきる野学園養護学校 主幹

内山 登紀夫	226
佐藤 修一	226
志賀 利一	227
與那嶺 泰雄	228
原 智彦	229

ワークショップ III

「医療リハと職業リハの相互理解の促進」

コーディネーター： 国立吉備高原医療リハビリテーションセンター 院長代理
メインコンタクト： 社澤病院 リハビリテーション科統括医長・総合リハビリテーションセンター長
障害者職業総合センター 主任研究員
国立職業リハビリテーションセンター 訓練第四課長
社会福祉法人旭川荘 高次脳機能障害拠点事業準備室 室長

徳弘 昭博	
原 寛美	232
田谷 勝夫	234
水口 雅弘	235
後藤 祐之	236

＜ポスター発表＞

11 事業主支援に関する事業所アンケート調査 一考察一	○ 別田 文記 戸田 ルナ 小池 磨美 望月 葉子 小泉 哲雄 岩崎 容子	障害者職業総合センター 264 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
12 家族支援に関するニーズ調査 －地域・広域障害者職業センターを対象した調査と 家族会等へのピアリングから－	○ 戸田 ルナ 別田 文記 小池 磨美 望月 葉子 小泉 哲雄 岩崎 容子	障害者職業総合センター 272 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
13 高次脳機能障害を持つ方への支援 －トータルパッケージの実践を通して その②－	○ 伊藤 豊 千葉 純子 泉 忠彦 今野 政美 山本 和夫 池田 崇文 峯岸 亜紀子	神奈川リハビリテーション病院 276 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院 神奈川リハビリテーション病院
14 養護学校卒業生・離職要因に関する研究	○ 田中 誠 石山 貴章 矢野川 祥典 宇川 浩之	高知県立山田養護学校 280 高知大学教育学部附属養護学校 高知大学教育学部附属養護学校 高知大学教育学部附属養護学校
15 知的障害者のための入力パフォーマンス計測ツール 「やってみよう！パソコンデータ入力」の開発	○ 岡田 伸一 若林 功 原 健太郎	障害者職業総合センター 282 障害者職業総合センター 障害者職業総合センター
16 あなたのクライエントは職場に満足していますか？ －ミネソタ適応理論は就労支援の実践にどのような 示唆を与えるか－	若林 功	障害者職業総合センター 286
17 聴覚障害者が仕事を維持する上で直面する困難の構成 要素とそれらの相互の関連に関する研究	杉本 泰平	日本社会事業大学大学院 290
18 障害のある従業員のキャリア形成における較差とその 背景について －全国規模の調査についての再分析を通じて－	○ 吉光 清 工藤 正	九州看護福祉大学 292 東海学園大学

プロ グ ラ ム

第1日目 会場:(財)海外職業訓練協会(OVTA)

<基礎講座>

11月29日(火)		内 容
9:20	受付	
9:50	基礎講座	I「高次脳機能障害の基礎と職業問題」 講師:田谷 勝夫(障害者職業総合センター 主任研究員) II「精神障害の基礎と職業問題」 講師:野中 由彦(障害者職業総合センター 主任研究員)
~		
11:40	閉講	

<研究発表会>

特別講演、パネル・ディスカッション

11月29日(火)		内 容
12:30	受付	
13:00	開会式	挨拶:独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 理事長 征矢 紀臣
13:10	特別講演	「発達障害者への就労支援のあり方 ー高機能広汎性発達障害(HPDD)を中心にー」
14:30		社団法人日本自閉症協会 会長 東京都発達障害者支援センター(トスカ) センター長 石井 哲夫
14:50	パネル・ ディスカッション	「精神障害者支援ネットワークの現状と今後の展望」 司会者: 日本福祉大学社会福祉学部 教授 野中 猛 パネリスト: 富士電機システムズ株式会社 東京地区総務部健康管理センター 所長(産業医) 堀川 直人 有限会社大場製作所 代表取締役 大場 俊孝 財団法人全国精神障害者家族会連合会 ハートピアきつれ川 次長 桶谷 肇 福岡障害者職業センター 所長 井口 修一
~		
16:50		

第2日目 会場:障害者職業総合センター

<研究発表会>

研究発表(口頭発表、ポスター発表)、ワークショップ

11月30日(水)		内 容
8:45	受付	
9:15	研究発表 (口頭発表)	口頭発表 第1部 第1分科会～第5分科会
11:35	昼食・休憩	
12:20		
12:20	研究発表 (ポスター発表)	ポスター発表
13:10		
13:20	研究発表 (口頭発表)	口頭発表 第2部 第6分科会～第10分科会
15:00		
15:10	ワークショップ I	「発達障害者の職業リハビリテーションと関係機関の役割」 コーディネーター: 大妻女子大学人間関係学部 教授・よこはま発達クリニック 院長 内山 登紀夫 メインコンターナー: 障害者職業総合センター職業センター センター長 佐藤 修一 社会福祉法人電機神奈川福祉センター 常務理事 志賀 利一 千葉県発達障害者支援センター センター長 與那嶺 泰雄 東京都立あきる野学園養護学校 主幹 原 智彦
~	ワークショップ II	「医療リハと職業リハへの相互理解の促進」 コーディネーター: 国立吉備高原医療リハビリテーションセンター 院長代理 德弘 昭博 メインコンターナー: 相澤病院リハビリテーション科 統括医長・総合リハビリテーションセンター長 原 寛美 障害者職業総合センター 主任研究員 田谷 勝夫 国立職業リハビリテーションセンター 訓練第四課長 水口 雅弘 社会福祉法人旭川荘 高次脳機能障害拠点事業準備室 室長 後藤 祐之
17:10	閉会	各会場ごとに閉会となります。

ご挨拶

「職業リハビリテーション研究発表会」は、障害者の職業リハビリテーションの研究や実践に携わる関係者の皆様のご参加をいただき毎年度開催しており、今回で13回目を迎えたが、今回も、全国から多数の皆様にお忙しいなかご参加をいただきましたことに深く御礼申し上げます。

さて、「雇用・就業」は、障害者の自立と社会参加を図るための重要な柱の一つであります。国におかれましては、働く障害者・働くことを希望する障害者を支援するための施策の充実・強化が進められており、民間におかれましても、様々な先進的な取り組みがなされております。

特に、この6月には、障害者の就業機会の拡大を目指して、障害者の雇用の促進等に関する法律の改正がなされました。精神障害者を雇用率の算定対象にするなどの精神障害者に対する雇用対策の強化、自宅などで就業する障害者の支援を図るための障害者雇用納付金制度における調整金・報奨金の拡充、障害者福祉施設体系の改革と相まって障害者の雇用施策と福祉施策とが有機的な連携が図られ推進されるもとの福祉的就労から一般雇用への移行を促進するための制度の整備などがその内容となっております。また、既にこの4月には、発達障害者支援法が施行されております。

厚生労働省におかれましては、厳しさは残るもの雇用失業情勢の改善が進んでいることや、依然として多数の障害者である有効求職者が存在することを背景に、このような法改正などを踏まえ、引き続き雇用率の達成指導に強力に取り組むとともに、さらに積極的に障害者の職業紹介業務を推進していくこととされています。

独立行政法人である当機構におきましても、このような国の施策の動向を受け、地域障害者職業センターでの精神障害者の総合雇用支援の実施、都道府県障害者雇用促進協会を通じての障害者雇用納付金制度に基づく助成金の支給業務などによりまして、職業リハビリテーションの分野・事業主支援の分野の双方で、障害者と事業主の方々に対する支援を強化していくこととしたところであります。

今回の研究発表会では、76題の個別の研究発表のほか、このような障害者の雇用・就業をめぐる最近の動向や課題を踏まえ、特に精神障害、発達障害及び高次脳機能障害にスポットをあて、これらの職業リハビリテーションに関する特別講演、パネル・ディスカッション、ワークショップの場を設けました。また、職業リハビリテーションと医療リハビリテーションとの連携をなお一層推進していく必要があることから、昨年度に引き続き、関係のワークショップを設けました。

様々な分野の専門家が、連携協力してそれぞれの職業リハビリテーションの第一線の現場で必要とされる専門的な知識やノウハウを磨くことは重要であり、意義深いものと存じます。今回の研究発表会が皆様方の今後の業務を進めるうえで、少しでもお役に立つことができるよう、また、参加の皆様相互の意見交換・経験交流を通じて、多岐にわたる分野での研究成果の普及と我が国における職業リハビリテーションのなお一層の質的向上に資することとなるように念願しております。

最後に、本研究発表会にご参加いただきました皆様に重ねて厚くお礼申し上げますとともに、当機構の障害者の雇用支援業務の円滑な推進のため今後とも特段のご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げましてご挨拶といたします。

平成17年11月

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

理事長 征矢 紀臣

